

CVP OAMP 経由で CVP Call Server を追加できない

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[既存の CVP OAMP 設定のバックアップ](#)

[問題を緩和するためのステップ](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) コール サーバが CVP オペレーション コンソール (OAMP) に追加できない場合の問題を解決する手順を示します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- CVP Server
- CVP OAMP

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP Server 8.5 およびそれ以降
- CVP OAMP 8.5 およびそれ以降

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

問題

"新規に CVP コール サーバを追加しようとする、 「CVP Call Server with the given IP Address and/or hostname already exists, please choose a different Internet Protocol (IP) Address and/or hostname (指定された IP アドレス/ホスト名の CVP コール サーバはすでに存在します。別のイ

インターネットプロトコル (IP) アドレス/ホスト名を選択してください) 」というエラーメッセージが CVP OAMP に表示されます。

解決策

既存の CVP OAMP 設定のバックアップ

ステップ 1 : CVP OAMP にログインします。

ステップ 2 : [System] > [Export System Configuration] に移動します。

ステップ 3 : [Export System Configuration] ページで、[Export] をクリックします。

ステップ 4 [Save as] ダイアログボックスで、ファイルを保存する場所を選択します。

注: CVP 9.0(1) を実行する場合、最初に [CSCtz99076](#) の回避策を実施する必要があります。

問題を緩和するためのステップ

ステップ 1 : CVP OAMP にリモートデスクトップ接続します。

ステップ 2 : CVP インストール ディレクトリ (%CVP_HOME%\bin\tac\comparedata) を参照します。

ステップ 3 : テキスト エディタを使用して `cmp_config.properties` を編集します。

ステップ 4 : `cmp_config.properties` ファイルに新しい CVP コール サーバの IP アドレスを含めます。

```
#Comma separated list of ip addresses to read  
ip.address=10.1.1.1
```

ステップ 5 : 削除するためにアクションを変更します。

```
#Action to be performed, can be "compare" or "delete", default is "compare"  
action=delete
```

ステップ 6 : Microsoft Windows サービス コンソールを開きます (Windows キー + R > `services.msc`) 。

ステップ 7 : CVP OpsConsoleServer サービスを停止します。

ステップ 8 : CVP インストール ディレクトリ (%CVP_HOME%\bin\tac\comparedata) の `runcmp.bat` ファイルを実行します。

ステップ 9 : バッチ ファイルのプロンプトで、サーバの削除の確認を求められた場合は **Yes** と応答します。サーバタイプ (CVP コール サーバまたは CVP VXML サーバ) に注意してください。